

患者氏名:

様

# 経尿道的膀胱腫瘍切除術の入院日程表

受持医:

月/日	決定日	入院・手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目~7日目	退院日	
			術前	術後				
治療 処置			7時 洗腸をします 手術着に着がえ、下着のパンツを着用したまま出棟します。	必要があれば帰室後酸素吸入をします 血栓予防の機械を足につけます 手術後は尿道に管が入っています。膀胱内を洗う処置を行うことがあります。手術後はオムツを着用します		尿道の管が抜けます 尿道の管が抜けた後、袋蓄尿を開始します 尿道の管が抜けた後、ご自身の下着を着用しても構いません	退院判定	
点滴 注射 内服	今まで飲んでた薬の確認をします ( )は、 / ~ 内服中止してください	飲んでいただく薬を確認します 夜9時、下剤のみます	7時 飲むよう言われたお薬を内服してください(分からない時は看護師に尋ねてください) 10時ごろから点滴を開始します	持続的に点滴をします.....> 終了 	今まで飲んでた薬が再開になる場合があります(薬の内容については看護師が説明します)	 内服(抗生剤)を開始します	尿路感染が起きることがあります。1日1.5-2Lを目安に水分を摂取しましょう。	
検査	採血 レントゲン 心電図				採血			
食事		夜9時から何も食べないで下さい 水、お茶は飲んでかまいません	手術の3時間前までお水・お茶が飲めます。時間は看護師が説明します	3時間後から水、お茶が飲めるようになります	朝もしくは手術日の夕から食事を開始します		術後2週間程、血尿が出る事があります。水分摂取してもトマトジュース様になった場合受診して下さい。またアルコールや刺激物は出血を助長させるため控えて下さい。	
活動		病棟内自由です		3時間後から歩行できるようになります 看護師と歩いて問題がなければ病棟内自由です	問題がなければ病棟内自由です	病棟内自由です	3. 尿閉 会陰部を圧迫するもの(自転車、バイク)は控えて下さい。残尿感が強くなったら受診して下さい。	
清潔		入浴 ひげそり 	めがね、コンタクトレンズ、時計、入れ歯、ヘアピン、指輪などアクセサリーは外します			 シャワー浴ができます	4. 運動	
説明 指導	手術について医師から説明があります  手術前日までに麻酔科外来を受診します( / )	看護師より説明があります ・入院について	午前中に手術室の看護師が訪問します			入院中に薬剤師が訪室します  蓄尿(尿を溜める)について(尿道の管を抜いてから開始します)	退院時、日常生活について説明します 退院までは蓄尿を続けてください 	次回の外来まで運動は控えて下さい。
持物			入院日程表、入院のしおり、入院証書、診察券、保険証、保証金、現在内服している薬、お薬手帳、ティッシュペーパー、マスク、下着類、TVイヤホン(TVを観る方)、かかどのあるくつ、洗面用具(歯ブラシ・歯磨き粉・プラスチックのコップ・ヘアブラシ)、入れ歯ケース(フタのあるもの、入れ歯を使われる方)、補聴器・補聴器ケース(補聴器を使われる方)、メガネ・メガネケース(メガネを使われる方)、自動具(普段使用しているものがあればお持ちください)、おしりふき(オムツを使用する方)、テープ式オムツ 寝衣・タオルはレンタル可能です(レンタルしない場合は手術日にバスタオル2枚必要です。ご持参ください) ○入院前にマニキュア、ペディキュアなどは除去してください				何か異常がありましたら以下に連絡してください 緊急連絡先: 練馬総合病院 03-5988-2290	

退院後の生活について

1. 感染
2. 血尿

次回の外来まで運動は控えて下さい。

何か異常がありましたら以下に連絡してください  
緊急連絡先: 練馬総合病院  
03-5988-2290